

事業番号	04 07 16	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	放課後児童支援員認定研修事業			担当課	部局	県民文化部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	次世代サポート課		
	施策の総合的展開	7-2	子育て先進県の実現	E-mail	jisedai@pref.nagano.lg.jp		
		3	子育て支援体制の充実	実施期間	H27 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準(平成26年厚生労働省令第63号)に基づき、放課後児童支援員になるために必要な知識・技能を習得する研修(認定研修)を実施し、放課後児童クラブの質を確保する。		
現状(予算編成時)	指導員の資質の向上、専門性を高めるため、指導員は自己研鑽に努め、設置者(運営責任者)は、指導員の資質向上のための研修を実施、又は、県、市町村等が実施する放課後児童クラブに関する研修会に指導員が参加する機会を確保するよう周知している。		

県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 認定研修の実施主体は県であるため。 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準(平成26年厚生労働省令第63号)
	県民との協働による実施: 実施は困難	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)				
	認定研修を2回実施し、放課後児童支援員として必要な知識・技能等を習得させる。 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準(平成26年厚生労働省令第63号)では、平成27~31年度までの5年間で必要とされる放課後児童支援員を認定することとされている。 【長野県】認定が必要な放課後児童支援員: 約1,000名 → 1年間に約200名を認定することを目標とする)				
	② 事業内容 (単位: 千円)				
	項目	実施方法	H27事業実績	H27	
			(当初)	(決算)	(当初)
放課後児童支援員研修の実施	委託	国のガイドラインに沿って支援員研修を実施。2会場	4,394	4,394	4,394
		合計	4,394	4,394	4,394

事業コスト	区分(単位: 千円)	25年度	26年度	27年度	28年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		当初予算			4,394	4,394			目標	成果	達成状況	
		補正予算					認定研修参加者	-	200人	203人	達成	200人
		合計(A)	0	0	4,394	4,394						
	Aの財源	一般財源			3,989	2,197						
		県債										
		国庫支出金			405	2,197						
		その他	0	0	0	0						
	決算額(B)			4,394								
概算人件費	職員数(人)			0.20	0.20							
	概算人件費(C)	0	0	1,655	1,655							
概算事業費(B(A)+C)	0	0	6,049	6,049								

目標に対する成果の状況	1会場あたり、定員100名の研修会を2回開催し、計画とお事業を進めることができたため目標を上回った。
-------------	----------------------------------------------------

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 継続して事業を実施し、児童クラブにおいて法令上配置すべきと定められている支援員の育成を図る。
--------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------